

ほたるの里だより



ほたるの里

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第55号 2018年1月



カワセミ (♂♀ほぼ同色)



ハクセキレイ
(♂♀夏羽)



アオジ (♂冬羽)



ジョウビタキ (♂)



モズ (♂冬羽)



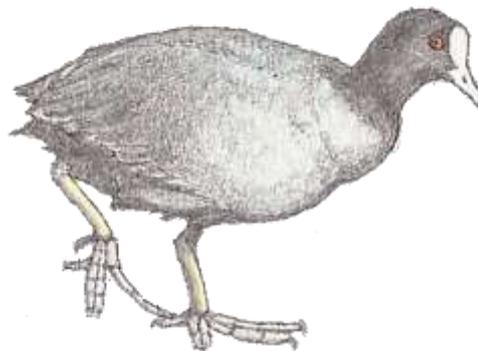
キジバト (♂♀)



コサギ
(♂♀冬羽)



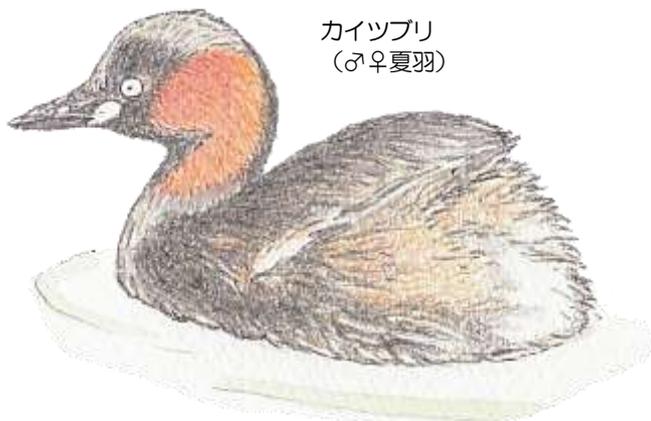
パン (♂♀夏羽)



オオパン (♂♀冬羽)



カルガモ
(♂冬羽)



カイツブリ
(♂♀夏羽)



カンムリカイツブリ
(♂♀冬羽)

Seo

ほたるの里の近くで見られる鳥たち

(絵: もり)

新年の挨拶

八千代市長 服部友則

新年明けましておめでとうございます。皆様には、日頃より本市の環境行政にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市は都心から30キロ圏内に位置し、市の南部はベッドタウンとして開発が進み、市の北部には下総台地の豊かな自然が広がり、都市的な地域と自然豊かな地域がバランスよく調和したまちとして、発展し続けて参りました。

しかしながら、一方では都市化の進展や生活様式の変化等により、身近な自然が失われていく傾向が見られる状況のなか、平成10年に、ホタルを通して緑豊かな八千代の自然を次世代に引き継ぐことを目的に八千代市ほたるの里づくり実行委員会が結成されております。

本委員会の活動も、今年で20年目を迎えますが、ほたるの里では、実行委員会が主体となり、草刈りや枝木の伐採といった環境整備や生き物観察会の開催など、日々精力的に活動いただいているところでございます。

また、平成27年12月には、環境省が選出する「生物多様性保全上重要な里地里山」の全国500か所にほたるの里が選ばれましたが、これは、さまざまな命を育む豊かな里地里山として次世代に残していくべき自然環境の1つであると環境省に認められた成果であり、改めて、これまでの実行委員会の活動に感謝申し上げます。↗

本市では、谷津・里山を保全し、緑豊かな循環型都市を実現するために、「八千代市谷津・里山保全計画」を策定し、各種の施策を推進しておりますが、今後とも環境に配慮したまちづくりを積極的に進めるため、自然を大切にする人の輪を広げられるよう努めてまいりたいと考えております。

結びに、本年がホタルメイトをはじめ市民の皆様にとりまして幸多き年となりますよう心から祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



先進地視察②

日時：10月15日（日）

場所：稲毛第2小学校ピオトープ（千葉市）

参加人数：6名

10月15日、ほたるの里づくり実行委員会6名で、稲毛第2小学校ピオトープの見学に出かけました。校庭の南西に面した道路と並行して、幅7m、長さ50m程の敷地に水路を掘り、地下水を循環させています。15年程前に整備し落葉樹を主体に草木を植え、樹木も育ち明るい感じのピオトープに仕上がっています。

水路は蛇行させ早瀬やよどみをつくり、水路に沿って木道を取り付け、泥上げの土は木道の下に入れホタル↗

の幼虫がサナギになる場所を確保しています。幼虫を放流した後、ホタルの自生は早かったそうです。毎年30匹程度のホタルが飛び交いホタル観賞会を開くとの話で、子ども達の生物や環境学習等にも役立っているとのこと。

今回の見学で学んだことを、ほたるの里にも生かしていきたいと思います。

（ホタルメイト 深澤）

おやこ生き物探検隊は、発見！驚き！と、楽しく笑顔で活動しています！

《 9月9日（土）ほたるの里の秋の生き物の探検 》

農業交流センターに集合して、山崎先生、福士先生から、秋の生き物についてお話をお聞きして、ほたるの里へ出発しました。里についたら、網とかごを持ち昆虫探しです。捕まえた昆虫は、イナゴ、バッタ、トンボでした。カマキリは捕まりませんでした（先生から今年はカマキリが少ないとのことでした）。里の湿地では、実行委員の方が稲刈りをしていました。おいしいお米ができたのかな？ 実行委員会の活動を探検隊のみんなで聞きました。



《 12月9日（土）トンボ池の生き物、たくさんいたよ！ 》

トンボ池の生き物を見ました。かいぼり（トンボ池の水を出して）の予定でしたが、かいぼりは3日ほど前に済んでいました。そこで、実行委員会の皆さんが捕まえて水槽に保管したものを、講師の先生から説明してもらいました。

ギンブナ、スジエビ、クチボソ、タモロコ、タイリクバラタナゴ、ドジョウ、ザリガニ、ウシガエルのオタマジャクシ、ゲンゴロウの仲間、コオイムシ等たくさんいました。大きなブルーギルもいました。だれが池に入れたのでしょうか？



ほたるの里には、いろいろな生き物が棲んでいることが探検して分かりました。

（文：桑波田）

やちよ市民活動フェスティバル 2017 に参加

日時：11月12日（日）10：00～16：00 場所：フルルガーデン八千代 噴水広場 参加人数：約4,000名

11月12日（日）「やちよ市民活動フェスティバル2017」がフルルガーデン八千代の噴水広場で開催され、今年は私たちの「ほたるの里づくり実行委員会」をはじめ23の市民活動団体が参加、八千代市制施行50周年記念事業の一環として盛大に行われました。

各参加団体のブースでは、それぞれの活動内容の紹介を展示、また、会場のステージでは、参加団体のアトラクション等が賑やかに行われ、来場者（家族連れが多く）は楽しいひと時を過ごしていました。

私たちのブースでは、ほたるの里の生き物や活動状況を紹介するパネル、DVD、広報誌の里だより等

を展示、多くの方々にご来場いただきました。

同時に行ったアンケートでは「ほたるの里は知っているが行ったことがない」との回答が多く見られたものの、来場者の多くは「ほたるの里」に対する関心は高く、今後も引き続きホタルメイトの仲間の皆様と力を合わせ、環境省の「生物多様性保全上重要な里地里山（全国500選）」の名に恥じない「里づくり」を目指して活動していきたいと思いました。

（ホタルメイト 坂本）

環境作品展
～八千代の自然・グリーンカーテン～



1位 「熱田神社朝光」 里山・竹の会



2位「氷の芸術」
里山・竹の会



3位「残照」
野口 登喜雄 氏

期間：2017年9月21日（木）～29日（金）正午
（9時～20時）※25日（月）は休館日
会場：オーエンス八千代市民ギャラリー
出展作品数：計48点

今年も、八千代市と共催で環境作品展を開催しました。会場は前回に引き続き、オーエンス八千代市民ギャラリーで第3・4展示室と会場を広げました。作品のうち「八千代の自然」部門は計34点を展示しました。

その中にはおやこ生き物探検隊に参加している子どもたちからの生き物のイラスト作品もあり、八千代市に残る貴重な自然をアピールすることができました。

（広報部会）

ほたるの里 2月～4月のスケジュール（ほたるの里の掲示板にも随時掲載予定）

月日	時間	活動内容	場所
2/10（土）	9:00～12:00	環境整備	ほたるの里
3/10（土）	9:00～12:00	環境整備	ほたるの里
4/14（土）	10:00～12:00	総会	やちよ農業交流センター

～平成30年度総会と作品展表彰式～

日時：4月14日（土）10:00～正午

場所：やちよ農業交流センター

第1・2研修室（島田2076）

①ほたるの里総会

平成29年度の事業報告と会計報告、平成30年度の活動予定等について話し合います。

②作品展表彰式

③交流会

・・ホタルメイト募集中・・

- 年会費（4月～翌年3月）※登録期間は1年間。
個人 1世帯1,000円
市民団体・事業所 1口 2,000円
詳しくは、事務局までお問い合わせください。
- 受け付け
市役所2階環境政策室の窓口や里の環境整備時、また郵便局からの郵便振替でも納入可。

郵便局でお振込の場合

払込先：八千代市ほたるの里づくり実行委員会
口座番号：00150-7-670156
手数料：ATM 80円、窓口 130円

●○ 編集後記 ○●

寒さが厳しい冬になるそうです。寒く晴れた朝は、ほたるの里から雪の富士山、夜は光が回るスカイツリーが良く見えます。里から広がる景色は、新川から遠い場所までつながっているな！と感じます。

生き物と人を結び感動と感性を育むほたるの里になりますように！

〔ほたるの里 連絡先〕

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局

〒276-8501 八千代市大和田新田 312-5

八千代市環境政策室 内

Tel: 047-483-1151 E-mail: kankyou1@city.yachiyo.chiba.jp

HP: <http://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508>

/page000009.html

〔編集〕 広報部会・事務局

※この里だよりは平成29年度 TOTO 水環境基金を頂き作成しました。